

東京たきりん特別号



執行委員紹介

2025

全印刷局労働組合東京支部

日頃より、全印刷局労働組合東京支部の活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

この度、発行の東京たきりん特別号『執行委員紹介』では、「私の思い出の品」をテーマに、執行委員の人柄を掘り下げてご紹介いたします。本冊子を通じて、執行委員をより身近に感じていただき、皆様との交流を深めるきっかけになれば幸いです。

今後とも、全印刷局労働組合東京支部をよろしくお願ひ申し上げます。



執行委員長：西村 博匡

生年月日：1976年11月13日

出身地：埼玉県

出身分会：総務分会

担当分会：準備分会

印刷整備分会



日頃より、東京支部の活動に対し、ご理解ご協力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。あらためまして、東京支部委員長の重責を担わせていただくことになりました。どうぞよろしくお願い致します。

さて、私の思い出の品ですが、今ではデジタル化社会となって様々なデジタルツールが世の中にあります、私のはじめてデジタルに触れたのがポケベルでした。

当時は、友人との待ち合わせも入念に時間設定や場所指定しないと出会えない時代でしたが、ポケベルの登場によって、家庭電話や公衆電話以外にも情報交換ができた喜びや驚きに感動したことを思い出します。

お金もなく、高級なポケベルや憧れのPHS（Personal Handy-phone System、通称ピッチ）は持つことができませんでした。安価でレンタルができた、東京テレメッセージの「mola」は私の思い出の品です。

当時は見た目もスリムで行動範囲も広がったのですが、今となっては・・・
(涙)

労働運動も大切ですが、健康管理の運動も行いながら、組合員とその家族のために、一生懸命頑張りますので、1年間よろしく願いいたします。



左：東京テレメッセージの「mola」

右：20代の頃の筆者



副執行委員長：宮本 博司



生年月日：1977年12月23日

出身地：東京都

出身分会：総務分会

担当分会：設備分会

大判検査分会

仕上第1分会

今回のテーマである私の「思い出の品」は、一冊のバイク雑誌です。

私が23歳の頃、一生懸命貯めたお金で大好きなバイクを購入し、慣らし運転として、職場の先輩と湘南方面へツーリングに出かけました。この写真は、休憩で立ち寄ったパーキングで偶然「カスタムスピリッツ」というバイク雑誌の取材を受け、掲載された時の写真です。誌面には、愛車にまたがる若き日の私の姿が掲載されています。自由を楽しみ、自分の信じた道を走る、そんな思いが詰まった一枚です。あれから25年、その雑誌を今でも大切に保管しています。

全印刷の歴史も諸先輩方の活動記録や議案書、運動の軌跡など、多くの資料が長い間、大切に記録されています。「記録」は単なる“書き留め”ではなく、過去と現在、そして未来をつなぐ“橋”のような役割を果たします。組織の歩みや経験が可視化され、新たな世代が過去の知見を学び、同じ過ちを繰り返さず、より良い判断を下すための土台となります。

私も、次代を担う若年層に未来への贈り物として、東京支部の“記録に残る”活動を展開し、また、対話を大切に、組合員の“記憶に残る”そんな執行委員になれるよう精進してまいります。よろしくお願ひ致します。



シャドウ

宮本博司さん(2)
東京都板橋区在

- ①2001年に約48万円で購入
- ②10万円
- ③通勤
- ④マフラー

左:「カスタムスピリッツ」に掲載された時の記事

右:「カスタムスピリッツ」に掲載された時の表紙



書記長：摺木 薫

生年月日：1991年6月2日

出身地：鹿児島県

出身分会：印刷第1・2分会

担当分会：警備分会

官報業務受付分会

編集分室分会



今回のテーマである私の思い出の品は「プラスチックのコップ」です。このコップは、なんと私が保育園に通っている頃から使用しているコップで、当時流行っていた、もちろん皆さんご存じ、あのサンリオキャラクター。そう「おさるのもんきち」のコップです。(何のキャラクターか全く分からずに調べた事は内緒です。)

今、懐かしさに感動した方もいらっしゃるかと思います。使い始めたのが保育園の時なのでどのような経緯で両親に買ってもらったか全く記憶はありませんが、僕の34年の歴史のなかで常にこの黄色が輝いていた気がします。その20年以上の歴史がある「おさるのもんきちカップ」ですが、今は歯磨き後のうがいカップとして現役で活躍してもらっています。正直、なぜ未だにこのカップを使用しているのか自分でもわかっていませんが、保育園の時から相棒ですのでかなり愛着が湧いておりこれから先もよっぽどのことがない限り使い続ける気がしています。

今回のテーマのように「思い出の品はなんですか？」と問われたので気づくことができ、懐かしい気持ちになりました。

皆さんも自分の身の回りをよく見てみると何故か使い続けているものがあるかもしれませんのでこれを機に探してみてもはいかがでしょうか。



うがいカップとして現役の「おさるのもんきちカップ」

書記次長：加藤 友樹

生年月日：1993年4月13日

出身地：茨城県

出身分会：校正分会

担当分会：貼付分会

編集第3分会

編集第4分会



私の思い出の品は、長年寄り添ってきた“メガネ”です。

思い返せば、中学生のころ「なんとなく黒板が見えにくい…」と感じ始めたのが、私とメガネの付き合いの始まりでした。学生時代は授業中にかける程度で済んでいた視力の悪さも、気がつけば運転免許証にはしっかりと「眼鏡等」の文字が刻まれるように。

実は一度、コンタクトレンズにも挑戦しました。しかし、どうしても上手く装着できず、慣れようとするたびに目を腫らしてしまう日々が続き、「そこまで無理をして使うものでもないか」と思い直し、メガネ一本で生きていく覚悟を決めました。

その後、印刷局に入局し校正課に配属されてからの4年間、毎日8ポイント（約2.8ミリ）の細かな文字と向き合うことになります。気づけば、どんどん視力は悪化していき、メガネは仕事の相棒であるだけでなく、日常生活にも欠かせない大切な存在になっていました。

フレームは、その時々でいろいろ選んでいるつもりなのに、気がつくると似たようなデザインのもが増えていくのが不思議なところ。今は細めのフレームに落ち着いています。

眠るときは邪魔だし、汗をかけばずれるし、汚ればすぐ視界がぼやけるし…と、メガネならではの悩みは尽きませんが、ずっとかけていると顔の一部みたいな感覚にもなってきます。

悩みはありつつも、「まあこれでいいか」と思いながら、これからも末永く付き合い続けたいと思っています。

職場にも常備して
ある歴代の眼鏡



人財育成部長：林 賢太郎

生年月日：1985年6月1日

出身地：山口県

出身分会：設備分会

担当分会：製版分会

仕上第2分会

仕上第4分会



私の思い出の品で紹介するものは「ミニカー」です。数年前から集めだしていますが、意外と高価で、おいそれと手を出せず、金銭的に余裕がある時に少しずつ買い足しています。

サイズは1/43で合わせてあり、だいたい手のひらくらいの大きさです。これだけ見るとメーカーもバラバラで、なんとも統一感の無いラインナップに写るかもしれませんが、これらの共通点は「これまでの自身の愛車たち」と同じ車種で揃えています。今回の記事作成にあたって、久しぶりに箱から開けてみましたが、手に取るだけで、その時の走った道や旅先の記憶が蘇ってきます。3日かけて国道1号線～2号線を走破したこと、仲間達とサーキットに行っていきなりスピンしたこと、仮眠していて起きたら吹雪になり焦って引き返したこと。また、ほとんどが中古車だったので故障やトラブルは付き物であり、知らない土地で壊れた時に片っ端から修理工場に電話したことや、パーツリスト片手にGoogle翻訳を使い、海外通販で部品を集めたこと等々、愉快適悦、艱難辛苦、酸いも甘いも噛み分けてきた愛車たちのエピソードは枚挙にいとまがないほどです。

厳密に言うと「思い出の品」ではなく、「思い出させてくれる品」になりますが、これまでの20余年のカーライフの思い出を濃縮している品々です。ちなみに愛車遍歴が不人気車に偏っているせいか、欲しくてもなかなか売っていない車種もあるので、これからも気長に集めてみようと思います。



歴代愛車 (のミニカー)

皆さんは、何車種知っているかな？

財政部長：梶井 翔伍

生年月日：1994年8月26日

出身地：大阪府

出身分会：インキ管理分会

担当分会：インキ管理分会

検査仕上第1分会

検査仕上第2分会



今回のテーマである「思い出の品」は、「ゲームボーイアドバンス SP」と「キングダムハーツ」です。小学生の頃、誕生日にソフトを買ってもらうのが毎年の楽しみでした。たまに、クリスマスプレゼントとしてソフトを買ってもらうこともあり、その年は、2回ソフトを買ってもらったと大喜びした日もあります。特に、「ロックマンエグゼ」というゲームソフトが好きで、学校から帰れば、すぐにゲームを起動し、ずっとゲームをしていた思い出があります。現在は、復刻版が「ニンテンドースイッチ」で発売されていますので興味がある方はプレイしてみてください。その他にも、「星のカービィ」や「スタッフィ」等、色々とソフトを買って楽しんでいました。

また、「キングダムハーツ」はディズニーのキャラクターが出てくる RPG ゲームで、長く愛されているシリーズものです。このゲームも小学生から、ずっとやっており、新作が出るたびにプレイしていました。ストーリーもとても感動的で、やりこみ要素もあり、長くプレイできるゲームとなっています。

もし、この二つ以外にも興味のある方や、昔遊んでいた方がいましたら、職場などで会った際には是非とも話しかけていただければと思います。

1年間よろしく願っています。



筆者が大切に保管している「ゲームボーイアドバンス SP」とカセット

業務対策部長：伊地知 智雄

生年月日：1971年6月21日

出身地：東京都

出身分会：情報整備分会

担当分会：生産管理分会

印刷第1・2分会

国会分会



今年度、東京支部で業務対策部長を担当します。1年間よろしくお願ひします。

私の思い出の物は、ちょうど40年前の中学2年の時に初めて購入したCDアルバムです。そのアーティスト名は、渡辺美里です。そのアルバムは2枚組で当時、自分のなかでは高い買い物でした。また、その年の夏に一人で西武球場（現ベルーナドーム）の初コンサートに行ったことを思い出します。それ以降、10年連続（記憶のなかでは・・・）で夏の恒例となっていました。全部は行けていませんが、最終的には20年間続きました。

今は、携帯電話で音楽を聴くようになりましたが、その前までは、お気に入りのCDを購入してCDウォークマンやMD、iPod nano にダビングして聞いていました。

現在は、デジタル配信が多くなって土日の買い物をする時の車中や通勤で最新曲を聴いていますが、たまに昔の曲を聴きたくなる時もあるので、今は携帯電話で聞けるのが便利です。

最近は、レコードなどレトロなものも流行っているのですが、今持っているCDは、今後も持っていようと思います。



中学2年生の頃に初めて購入した渡辺美里の2ndアルバム「Lovin'you」

組織対策部長：森川 柊

生年月日：2002年12月7日

出身地：埼玉県

出身分会：校正分会

担当分会：情報生産管理分会

損紙調理分会

校正分会



私の思い出の品は、「二郎系ラーメン」です。

私はこれまで二郎系ラーメンを食べた経験がなく、SNS等で知り得た情報では、食券の買い方やトッピングコール、食後の片付けなどお店独自のルールがあり、一人でお店に入るにはハードルが高いものだと思っていましたが、ラーメン好きの私としては、一度は食べておかなければならないとも思っていたので、一昨年の冬頃に勇気を出してラーメン屋さんへ足を運んでみました。

私が食べに行ったラーメン屋さんは、店内入口で食券を購入し、食券を渡す際にトッピングコールをするごく一般的な流れだったので、そこまで苦勞することなくラーメンまでありつけました。そして初めて生で見る二郎系ラーメンは、写真で見るよりもボリューム感があり、あまりの迫力に驚いてしまいました。また食べ始めの時点では、極太の麺や濃厚な醤油豚骨スープなどが絶品で美味しく食べ進められたのですが、終盤になるにつれスープを吸った麺や厚切りのチャーシューが重たくなり、完食する頃にはお腹がはち切れそうになっていました。しかし、食べ終わった後の達成感は凄まじく、まるで戦いに勝ったかのような満足感を得ており、今となっては二郎系ラーメンの虜になっています。

今でも2～3カ月に1回は二郎系ラーメンを食べに行っているのですが、おすすめのお店があったら教えてもらいたいです。

またいつかは本家二郎にも足を運び、ジロリアンになれるよう努めていきたいと思っています。



筆者がよく注文する王子駅にある

「六麓」の全増しラーメン

貸金対策部長：中里 勇斗

生年月日：2003年1月5日

出身地：埼玉県

出身分会：証券印刷分会

担当分会：証券印刷分会

証券仕上分会

編集総括分会



今回のテーマである「思い出の品」について、なにかあるかなあと考えてみると、パッと思いついたものが「iPod nano (以下 iPod)」でした。

私の iPod は第7世代のモデルで、10年ほど前に家族に頼んで買ってもらいました。当時はスマートフォンを持っておらず、どうしても自分が好きな時に音楽が聴きたくて欲しがっていたのを覚えています。そんな iPod を今はカーオーディオとして接続させており、特に「B'z」の曲をよく聴くのですが、最近気に入っている「CHAGE and ASKA」の曲も聴く機会が増えました。

今やこの iPod は、スマートフォンと比較して音質が良いとも言えず、操作性も悪く、不便なことの方が多いです。さらには、新しい曲を追加するときは、レンタルや購入したCDをPCに落とし込んでから iPod に入れなければなりません。音楽サブスクの方がよほど楽に曲探しや追加ができます。普段はスマートフォンに音楽サブスクを入れて聴いていますが、車内で音楽を流す際は、無意識にこの iPod に入っている曲を流してしまいます。

自分でもよくわかりませんが、今でもなんとなく使っている、そんな iPod の紹介でした。



左から CHAGE and ASKA の「スーパーベスト」、B'z のベストアルバム「Pleasure」、Treasure」

福祉厚生対策部長：清水 智美

生年月日：1981年8月14日

出身地：新潟県

出身分会：仕上第3分会

担当分会：情報業務分会

番号分会

仕上第3分会



2017年10月より執行委員に立候補し、今年で9年目に突入しました。これまで継続できたのは、出身分会の理解・協力があって務められたと思っています。大変感謝しております。また、組合員のみなさんから気さくに声を掛けていただき、貴重な意見をいただき大変ありがたく思っています。微力ですが、力になれることがあれば何でもお声掛け頂けたらと思っています。今後ともよろしく願いたします。

さて、私の思い出の品ですが、保育園の頃にサンタクロースからもらった『キティちゃんの引き出し』が今も捨てられずにいます。

当時は、シールやリボンなどを入れていたのを記憶しています。自分の子供にでも譲ろうかと思っておりましたが、瞬く間に6人の姪っ子ができ、一人だけに渡すことが出来ずに譲り先をなくしてしまいました。なので、今も私の手元に存在していますが、引き出しには何も入っておらず、棚の飾りになっています。

他にも小さい頃から持っている物がなかなか捨てられず、荷物が減らないので困っています。最近では、インターネットを活用するなど効率的な断捨離が出来そうなので検討します。皆さんがおすすめの方法があればぜひ教えていただきたいです。



保育園の頃にサンタクロースからもらった『キティちゃんの引き出し』

教育宣伝部長：藤原 直希



生年月日：2004年2月10日

出身地：東京都

出身分会：断裁分会

担当分会：総務分会

断裁分会

情報整備分会

私の思い出の品は、2年前にジブリの立体造形物展で購入した「となりのトトロのジグソーパズル950ピース」です。

元々、私はジブリ作品をそこまで詳しく知っているわけではなく、有名な作品をいくつか知っている程度でした。ですが、家族の付き添いで行った「ジブリの立体造形物展」で、アニメ映画のシーンの再現度の高さに感動し、その物品店でジブリグッズを購入しました。その時に購入したジブリグッズは大切に保管しており、となりのトトロのジグソーパズルについては、額縁を購入し、部屋に飾っています。今でもジグソーパズルが目に入るとその時のことを思い出します。また、立体造形物展の中には、写真撮影可能な展示物があり、ジブリのキャラクターとの写真撮影も楽しめます。今年も家族で物展に行きましたが、2年前とは別の展示物で何度行っても楽しめる物展だと感じました。

場所は、「天王洲アイル・寺田倉庫 B&C HALL」にあり、既に開館時期は終了していますが来年度もやるかと思っています。幼い頃の懐かしい気持ちを感じたい方やジブリ作品がお好きな方は、思い出作りにぴったりの場所となっています。ぜひ訪れてみてください。



左：完成に1週間
かかった「となりの
トトロのジグ
ソーパズル95
0ピース」
右：普段から使用
しているジジの
ジッポ

安全衛生対策部長：等々力 慎弥

生年月日：2002年9月25日

出身地：長野県

出身分会：情報印刷第1分会

担当分会：検査整備分会

情報印刷第1分会

情報印刷第2分会



私の思い出の品は、昨年購入したスノーボードです。手に入れてからまだ一年ほどで歴は浅いのですが、このボードには想像以上に多くの思い出があります。昨シーズンは仕事の休みを縫って十回ほどゲレンデに通い、滑りに集中する時間が日常の良いリフレッシュになっていました。最初は思うように体が動かさずに苦戦しましたが、回数を重ねるうちに少しずつ感覚をつかむことができ、スピードを出して滑り降りられたときや地形で遊ぶことの楽しさ、きれいなターンができるようになったことは今でも鮮明に記憶に残っています。

雪質や天候によって毎回細かな違いがあるゲレンデは、同じ場所に行っても飽きることはありませんでした。そんな体験を重ねる中で、このスノーボードは単なる道具以上の存在になっていったように感じます。まだまだ滑れる幅も深さも浅いですが、今年はジャンプやパークなどチャレンジしてみたいと思います。これからもこのボードとともに、より多くのゲレンデを訪れ、思い出を積み重ねていきたいです。

また、今年度もユースイベントでスキー、スノーボードイベントがあるので、初めての方もぜひ参加お待ちしております！

左：筆者が使用している SALOMON のスノーボード
右：一昨年に行った木島平スキー場



ユースネットワーク 対 策 部 長 佐藤 凌

生年月日：2003年12月3日

出身地：千葉県

出身分会：インキ製造分会

担当分会：官報業務分会

材料分会

インキ製造分会



私の思い出の品は、「好きなバンドのグッズ」です。

私は、緑黄色社会という四人組バンドが好きで、年に4～5回ほどライブに通っています。三年前の春ごろ、人生で初めてライブに足を運び、そのときに受けた四人の生歌・生演奏に鳥肌が立つほど感動したことは今でも鮮明に覚えています。初めてのライブの際に購入したタオルやTシャツなどのグッズを見るたびに、当時の感動を自然と思い出します。また、それ以降に足を運んだライブでも、タオルやTシャツだけでなく、ステッカーやリストバンドなど、たくさんのグッズを購入しているため、それらも含めて、思い出の品として挙げさせていただきます。

余談ですが、緑黄色社会の一番の魅力として、ボーカルの長屋さんの圧倒的な歌唱力と、ギター・ベース・キーボードを担当する各メンバーの、繊細かつ力強い演奏が挙げられます。また、応援ソングから恋愛ソングまで幅広い曲をリリースしているため、老若男女問わず愛されるバンドであるという点も魅力です。

名前を聞いたことがない方や、名前は聞いたことあるけど曲は知らないという方は、ぜひ一度聴いてみることをおすすめします！ちなみに、おすすめの曲は「これからのこと、それからのこと」という曲です！



緑黄色社会のライブ

風景と筆者



組織対策副部長：天野 瑠愛

生年月日：2001年6月10日

出身地：東京都

出身分会：編集第2分会

担当分会：デジタル製版分会

編集第1分会

編集第2分会



今年度、組織対策副部長となりました、天野です。微力ではありますが尽力し、精一杯取り組んでまいりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

早速ですが、今回のテーマとなっている思い出の品についてお話しさせていただきます。

私の思い出の品は、高校時代に3年間共にしてきたギターです。元々、小学生の頃からバンド活動をしており、その当時、祖父に買ってもらった初めてのギターです。中学では、吹奏楽部だったので触ることがなくなりましたが、高校では軽音楽部に入ったため、再び練習に励み、邦ロック、ボカロ、アニソンなど幅広いジャンルの曲を弾いてきました。

特に音作りには力を入れていた記憶があります。ありがたいことに部内でよく褒めてもらえることがありましたが、実は初心者入門セット用のギターだったことは今でも当時のメンバーには内緒です笑

好きな奏法はタッピングです。指板上の弦を指で叩き付けて押弦したり、そのまま横に弾いたりして音を出す技法になります。タッピングがでてくる曲を聴くのも、自身で弾くのもどちらも楽しくて好きでした。

楽しい時も大変な時も共にしてきたギターは、思い出の品そのものでもあり、思い出を共に作ってきた相棒のような存在です。



実際に筆者が使用していたギター

ユースネットワーク 対 策 副 部 長 船津 旺典

生年月日：2003年9月6日
出身地：福岡県
出身分会：印刷第3・4分会
担当分会：印刷第3・4分会
輪転印刷分会



今年度ユースネットワーク対策副部長を仰せつかっています、船津と申します。

年度の大きな行事である友好祭等で若年層から印刷局を盛り上げていただけたらいいなと思っておりますので、1年間よろしくお願い致します。

今回のテーマである思い出の品は、LALIQUE のソレイユという香水です。

初めて自分で購入した香水で、インターネットで見て一目惚れしすぐに店頭に見に行ったのをよく覚えています。

LALIQUE はフランスのガラス工芸の老舗です。そのためボトルの造形がとても美しく、まるで太陽のように輝いており、最初に惹かれた理由はそこでした。実際の香りとしては、フルーツのような甘さが際立つものの、重すぎず、どこか落ち着く香りが特徴的で、なかなか眠れずリラックスしたい時や気分を上げたい時など、日常の様々な場面でもう3年ほどお世話になっています。最近、新たに購入した同シリーズのルナは一転、冷たくさわやかな印象でこちらもとても気に入っています。

執行委員1年目とまだまだわからないことばかりですが頑張っています。廊下等であった際、他にお勧めの香水等あれば、教えていただけると嬉しいです！



実際に筆者が愛用している
LALIQUE のソレイユ

書記：森 直枝

生年月日：1964年8月21日

出身地：東京都

出身分会：東京支部

担当分会：全分会（庶務）



皆さんこんにちは、組合で書記を務めている森です。組合員の皆様には、日頃大変お世話になっております。

今回のテーマ「私の思い出の品」ですが、私が成人式（○十年前）の時に祖母から買ってもらったムートンのコートです。

私は当時、着物にまったく興味がなかったので、叔母が成人式の時に着た着物を借りて成人式に参加しました。そんな私に祖母は、「好きな物をプレゼントしてくれる」というので、当時流行していたムートンのコートを買ってもらいました。薄着でもそのコート一枚で暖かいので、外出時にはムートンコートをよく着ていました。それから時代によってファッションが変わり、子供に譲ろうと思いましたが、子供からは「ファッションが合わない」とのことで遠慮されました。

ですが、今でもそのムートンコートはクローゼットの中に眠っています。祖母はもう亡くなってしまいましたが、私には手放す事は出来ない思い出のムートンコートです。

また着る機会があるといいなあ～と思います。



現在でも大事にしているムートンのコート

中央執行委員：中村 颯

生年月日：1996年2月28日

出身地：福岡県

出身分会：生産管理分会



まずは、このような自己紹介の機会をいただいた事に感謝いたします。ご無沙汰しております。全印刷本部で組織部長を務めております、東京支部出身の中村です。

いつもこの手の記事では、革のカバンや革靴などの革製品を紹介していたのですが、いつも通りだと面白くない！と思い、趣向を変えて紹介させていただきます。

私の思い出の品は、職場の先輩方から頂いた餞別品です。

印刷局に入局してから12年目となりましたが、組合活動での出向なども含めると7つの職場を経験させていただき、平均すると約2年に一回は職場が変わっています。コロコロとよく職場が変わるな～と自分でも思います。よく居なくなる分、餞別品もよく頂いています。(汗)

本当にありがとうございます！

餞別品は頂いた時からずっと使っていて、普段使いは「5色ペン」で、重要な時は「単色ペン」など使い分けしています。

「5色ペン」を一番長く使っていますが、いまでは、シャーペンは出なくなり、ペンの切り替えの部分も欠けて、すでに「3色ペン」になっています。不便ではありますが、やっぱり思い出の品なのでこれからも使っていくと思います。ふと握ったときに、あの時、あのメンバーに頂いたな～と思い出します。

先輩方が考えて贈っていただいた物をこれからも愛用していきたいと考えていますし、今後、自分が先輩方と同じ立場になった際には、永く使ってもらえるような餞別を送りたいと思います。

そのためには、同じ職場に留まらないといけませんね(笑)



左から「名前の彫刻入り5色ペン」「単色ボールペン」「名刺入れ」「晴雨兼用の折りたたみ傘」

発行責任者：西村博匡

編集責任者：藤原直希

発行日：1月9日